

令和2年12月18日

保護者各位

開新高等学校
校長 田中満生

新型コロナウイルス感染症感染拡大防止への対応（令和2年12月改訂）
について（お知らせ）

歳末の候、保護者各位におかれましてはますますご健勝のことと拝察します。

さて、寒さが厳しくなるにつれて新型コロナウイルス感染症の感染拡大が広がり、12月14日（月）には熊本県のリスクレベルが最も嚴重な5【厳戒警報】に引き上げられました。幸いなことに、現時点で本校の生徒・職員から感染者は出ておりません。これも保護者の皆様方のご協力の賜物であると感謝申し上げます。ただ、これから最も寒い季節を迎えるにあたってまだまだ予断を許さない状況が続いております。

つきましては、本校の新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、下記の点について保護者への周知徹底のお願いが熊本県教育長から通知されましたのでお知らせします。

最後になりますが、保護者各位、並びに生徒諸君におかれましては、穏やかな新年をお迎えされますことをご祈念申し上げます。

記

- (1) 発熱、風邪症状、倦怠感、息苦しさ、味覚・嗅覚障がい等の症状がある場合には登校せず、自宅で休養させてください（病院等で診断を受け、治療証明書を後日学校に提出して頂ければ、診断を受けた日までの日数は「欠席扱い」にはなりません）
- (2) 県リスクレベルがレベル4以上の際には、同居の家族に発熱等の風邪症状が見られる場合や、同居する家族がPCR検査を受けることになった場合も登校させずに自宅等で待機させてください。
- (3) 登校前には必ず自宅で検温やその記録等を行う等、自身の健康観察に努めさせてください。（学校から毎月初めに“健康観察票”を配布しています）
- (4) 冬休みや年末年始を控えていますが、家庭においても、3つの密の回避、手洗い等の手指衛生、人と人との距離の確保、マスク着用、換気、清掃・消毒等の基本的な感染防止対策と「新しい生活様式」を徹底させてください。
- (5) 外出する際には、フェイスシールド・マウスシールドはマスクに比べ効果が弱いことから、飛沫拡散防止飛沫拡散防止効果があるマスク着用が原則となります。
- (6) マスクをした状態にあっても、近距離での会話や大声での会話を控える等の工夫を行わせてください。
- (7) 休日においては、不要不急の外出を控え、外出の際も、人混み等の感染リスクの高い場所に立ち寄らないようにさせてください。
- (8) 上記(1)と(2)については、熊本県のリスクレベルが【リスクレベル3（警報）】になるまで適用されます。

以上